

SG-3500 LED

大容量バッテリー(20Ah)内蔵

DC12V/AC100V/USB5V 2.1A/LED Light/Cell Boost
PORTABLE BATTERY

5WAYシステム電源

取扱説明書



この度は、「5WAYシステム電源 SG-3500 LED」をお買い求めいただきありがとうございます。
本製品の機能を十分活かしていただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を良くお読みになり、十分にご理解したうえで正しくご使用ください。
また、お読みになった後は、いつでもご覧になれる身近な所に大切に保管しておいてください。

DC12V/AC100V/USB5V 2.1A/LED Light/Cell Boost
PORTABLE BATTERY

5WAYシステム電源

安全に正しくお使い頂くために、
必ずお守りください!

- システム電源は本体にバッテリーを内蔵しています。その性能を充分発揮させるために以下の充電を厳守くださいますようお願い致します。
- システム電源をお買い上げ後、はじめて使用する場合や2ヶ月以上使用しなかった場合は必ず充電してください。
- システム電源をご使用前、ご使用後(使用時間の長短にかかわらず)は、必ず充電してください。

△ 危険

- △ 内蔵バッテリーの内部には劇物の希硫酸を保持しています。外部に流出した液が皮膚や衣服等に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗った後、医師の治療を受けてください。
希硫酸が目に入ると失明、皮膚に付くとやけどの原因となります。
- △ システム電源や充電器(充電アダプター)の入力・出力端子、内蔵バッテリーの ⊕ 端子と ⊖ 端子に針金などの金属類を差し込んだり、⊕ ⊖ 端子を短絡(接続)させたりしないでください。
機器の破損、感電やけが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となります。
- △ システム電源をお買い上げ後、初めてご使用時に、異音・発熱・悪臭、その他の異常があるときはそのまま使用せず、お買い上げの販売店にご持参ください。
異常のあるままで使用すると内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。
- △ 木くす、可燃性オイル、ガソリンなど可燃物の周辺では充電しないでください。
火災の原因となります。
- △ 壁、家具、柱に接近して充電したり、カーテンや布などで本製品をふさいで充電しないでください。
本製品や充電アダプター等が過熱し、火災の原因となります。
- △ タバコなど火の気のないところ、風通しの良いところで充電してください。
内蔵バッテリーの引火・爆発の原因となります。
- △ 充電アダプターの電源コードや出力(充電)コードを無理に曲げたり、上に物を載せたりしないでください。
コードが破損して感電・発熱・発火の原因となります。
- △ システム電源本体や充電アダプターに重いものを載せたり、落下しやすいところで使用しないでください。
破損、落下などによるけが・感電・発火・火災の原因となることがあります。
- △ システム電源を充電の際は、電源電圧、コンセント、および接続コードは指定以外のものを使用しないでください。
使用すると発熱・発火・感電・けがをすることがあります。
- △ 梱包用ビニールカバーなどは、必ず取り外してご使用、充電してください。
充電アダプターや本製品が過熱し、火災の原因となったり、内蔵バッテリーの発熱・爆発の原因となることがあります。
- △ 本製品や充電アダプターを分解したり改造したりしないでください。
発熱・火災・感電・けがの原因となることがあります。
- △ 破損した電源コード、出力(充電)コード、接続コードなどは使用しないでください。
感電・発熱・発火の原因となることがあります。
- △ システム電源を指定された充電アダプターや車内充電用コード以外の物で充電をしないでください。
機器の破損や内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。
- △ 本製品の定格出力は「取扱説明書」に記載してあります。ご使用になる家電製品・器具の消費電力を確認し表示容量以内で使用してください。
インバーターが過熱・発火及び接続家電製品・器具損傷の原因となることがあります。

△ 注意 業務用及び医療機器には使用できません。

- 安全確保のため次のことを必ずお守りください。
次のことを守らないと機器の破損・感電・けが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となります。
- △ 本製品や内蔵バッテリーを火中に投入したり、加熱しないでください。
- △ 本製品を天地逆さま(とっ手・文字を下向け)にして使用したり、充電しないでください。
- △ 本製品の ⊕ 端子と ⊖ 端子を逆さまにして使用したり、充電しないでください。
- △ 本製品を振り回したり、投げつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- △ 本製品は取扱説明書に記載されている電圧の機器にのみ使用できます。それ以外の機器には使用しないでください。
- △ 充電しながら使用しないでください。
- △ 本製品を指定された用途以外に使用しないでください。
指定された用途以外に使用すると機器の破損、内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。
- △ 付属の充電器(AC充電アダプター)は、本製品の専用充電器です。それ以外には使用しないでください。
充電器(充電アダプター)は過熱・発火・破損したり、他のバッテリー充電用に使用するとバッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。
- △ 本製品のインバーターを使用する際は、家電機器に付属されている専用ACアダプターをご使用ください。
使用機器の破損する原因となることがあります。
- △ 本製品の使用(充電も含む)温度範囲は0℃～40℃です。
この温度範囲以外では内蔵バッテリーの性能や寿命を低下させたり、液もれ・発熱・変形、充電器の過熱・焼損の原因となることがあります。
- △ 本製品を炎天下の自動車内、直射日光の強い所、ストーブの前面、火のそばなど40℃を超える場所で使用したり、充電しないでください。
内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発させる原因となることがあります。
- △ 本製品を水や海水などで濡らしたりしないでください。
出力端子や電子部品、および内蔵バッテリーを腐食させる原因となることがあります。
- △ 充電器(充電アダプター)を水に入れたり、濡らしたりしないでください。また水に濡れたときは使用しないでください。
感電・発熱・発火の原因となります。
- △ 温度の極端に高い場所や、雨・雪など水分のかかる場所での使用や充電をしないでください。
漏電・感電・充電器破損の原因となることがあります。

△ 注 意 業務用及び医療機器には使用できません。

- △ 塩害、塵埃害、化学性ガス害の受けやすい場所では充電しないでください。
漏電・感電の原因となることがあります。
- △ 直射日光下や発熱体の周辺など高温の場所で使用したり、充電しないでください。
充電アダプターが過熱・発火したり、内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。
- △ 車両のトランクルームなど振動の多い場所で使用したり、充電しないでください。
故障・感電・発熱・火災や破損の原因となることがあります。
- △ 本製品の充電には、専用充電アダプターを使用してください。
内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。
- △ 充電は、取扱説明書に記載している内容に従って行ってください。
内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。
- △ 充電中に地震、水害などが発生した場合は、充電アダプターをコンセントから抜き、充電コードを本体のACアダプター充電入力ソケットから抜いてください。
発火の原因となることがあります。
- △ 電源コード、出力(充電)コード、接続コードなどの各種コードはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。
コードが破損し、感電・発熱・発火の原因となることがあります。
- △ 取扱説明書に記載している出力容量(負荷)以内でご利用ください。
安全装置がはたらき、使用不能になったり、機器を破損させる原因となることがあります。
- △ 過電流保護装置(ブレーカー・ヒューズ等)が作動したら、原因を取り除いてから使用してください。
再度、機器の使用不能になったり、破損する原因となることがあります。
- △ 使用後は、必ず電源スイッチ、出力スイッチなどのスイッチ類を切(OFF)にしてください。
内蔵バッテリーが放電し、容量低下や早期寿命・発熱・発火・火災の原因となることがあります。
- △ ヒューズ切れが発生しましたら、原因を取り除いてから同一定格のヒューズに取り替えて使用してください。絶対にヒューズの代わりにバリガネなどは使用しないでください。
定格以外のヒューズや代替品を使用すると、過熱・発火の原因となることがあります。
- △ 異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用、充電をやめて、メーカーが販売店にご相談ください。
機器の破損・発熱・発火や感電・けがの原因となることがあります。
- △ 本製品を小児がご使用の場合は、保護者が正しい使用法を十分に教えてください。また、使用中においても取扱説明書のとおり使用しているかどうか注意してください。
- △ 乳幼児の手の届かないところで使用、充電してください。
感電・けがの原因となることがあります。
- △ ブーストクリップからの出力は、セルブースト専用です。他の用途には使用しないでください。
発火・火災や内蔵バッテリー過放電の原因となります。
- △ ブーストクリップは⊕⊖の極性をよく確かめて取扱説明書に従って容易に外れないよう確実に接続してください。
クリップの短絡、外れ、極性の逆接続は車両搭載バッテリーや機器の破損・爆発の原因となります。

- △ 点検、調整、修理、内蔵バッテリーの交換はメーカーかご購入店に依頼してください。
お客様、または当社指定以外でおこなった調整、修理などによって起こったトラブルは保証対象外となり、機器の破損、充電器(充電アダプター)の過熱、内蔵バッテリーの容量低下や早期寿命・爆発などや感電・けがの原因となることがあります。
- △ 高温・湿気・ほこり・振動の激しい場所および化学性ガス害の受けやすい場所には保管しないでください。
使用中の漏電・感電・発熱・故障の原因となることがあります。
- △ 車両のトランクルームなど振動の多い場所に保管しないでください。
感電・発熱・火災や破損の原因となることがあります。
- △ やむを得ず車両のトランクルームや車内に保管する場合は、振動に注意し、大切に保管してください。
(例えば、大きめの箱に布などを敷き、クッションがわりにするなど、大切に保管してください。)
- △ 本製品に重いものを載せたり、落下しやすいところに保管しないでください。
破損、落下などによるけが・感電・発火・火災の原因となることがあります。
- △ 使用後は、すべての出力スイッチを切(OFF)にし、着脱できる接続コードはすべて取り外して保管してください。
内蔵バッテリーが放電したり、接続コード端子の短絡(ショート)による発火・火災の原因となります。
- △ 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
感電・けがの原因となります。
- △ 本製品を逆さま(取っ手・文字を下向きなど)にして保管しないでください。
本製品が破損したり感電やけが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となることがあります。
- △ 充電アダプターを使用後や使用しない時、および保管の際は電源プラグをコンセントから、充電コードを本体のACアダプター充電入力ソケットから抜いてください。
感電・発熱・発火の原因となったり、内蔵バッテリーの容量低下や早期寿命の原因となることがあります。
- △ 取扱説明書に記載の出力容量以内であっても、次のような家電製品・器具は使用できません。
精密な周波数が必要な物(デジタルタイマー・モーター式タイマー等)正弦波の波形を必要とする物(計測器等)位相制御又は、ON/OFF制御を利用した物(電子コントロール毛布・膝掛け・調光器等)起動電力が特に大きい物(冷蔵庫・ポンプ・高負荷モーター・扇風機・電熱器等)
- △ インバーター方式・ラビッドスタート方式(グロースターター方式でない物)の蛍光灯
- △ インバーター内部に針やヘアピン等の金属物を入れないでください。
- △ AC100V出力コンセントに家電製品等のACプラグを差し込む時、又は抜く時は必ずインバーター及び家電製品の電源スイッチはOFFにしてください。

安全に関するご注意

ご使用前に、
まず熟読をお願いいたします!!

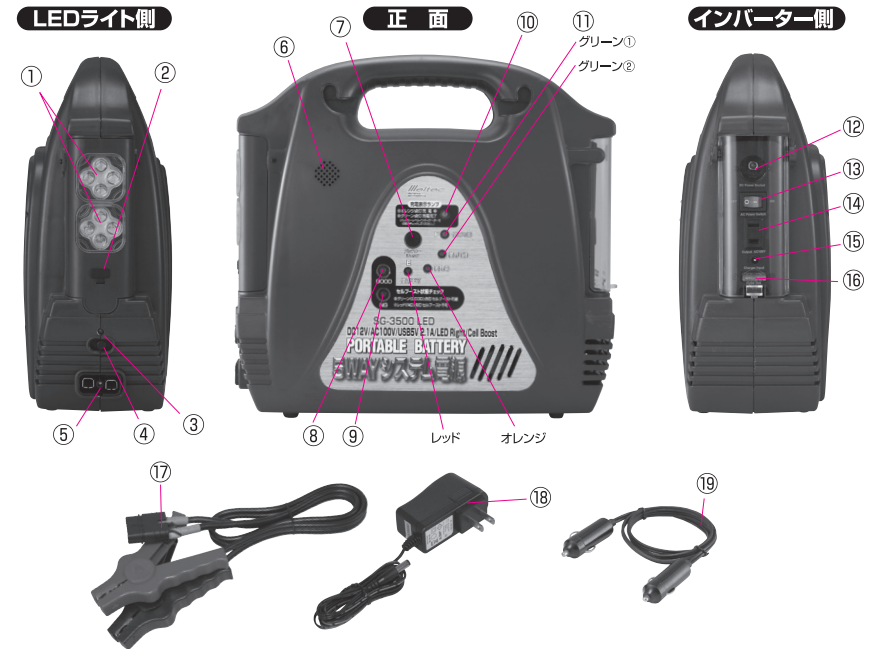
- 本製品を正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解されてからご使用ください。
- 改造・分解は、絶対にしないでください。

使用目的

- 本製品は、内蔵バッテリーを利用して、DC12V用電気製品の使用やエンジン始動困難時の補助電源として又、内蔵インバーターにてAC100V家電製品(120W以内)やUSB5V/2.1Aの電源供給として使用するものです。

※業務用及び医療機器又は、それに準ずる事に使用しないでください。

各部の名称



各部の名称

- | | |
|--|-------------------------|
| ①…LEDライト | ⑩…充電表示ランプ |
| ②…USBポート | ⑪…バッテリーレベルインディケーター |
| ③…USB電源表示ランプ(グリーン点灯) | ⑫…DCパワーソケット/DC充電入力ソケット |
| ④…USB/LEDライト電源切替スイッチ | ⑬…AC/パワースイッチ |
| ⑤…ブーストケーブルソケット | ⑭…AC100V出力コンセント |
| ⑥…アラームスピーカー | ⑮…ACアダプター充電入力ソケット |
| ⑦…バッテリーチェックボタン | ⑯…ヒューズ(20A) |
| ⑧…セルブースト状態表示 GOODランプ
(グリーン灯点灯、ケーブル正常接続) | ⑰…ブーストケーブル |
| ⑨…セルブースト状態表示 NGランプ
(レッド灯点灯/警報、ケーブル逆接続) | ⑱…AC充電アダプター(出力:DC800mA) |
| | ⑲…DC充電コード |

■SG-3500LED「5WAYシステム電源」仕様

■インバーター

定格出力電圧	AC100V
定格出力	120W
最大出力	150W
出力周波数/波形	55±1Hz/矩形波
変換効率	80%以上
無負荷時電流	0.2A以下
過電圧保護	約DC15V
低電圧警報	約DC11V
低電圧保護	約DC10.5V
低電圧保護時自動回復電圧	約DC12V
温度保護	70℃
外装ヒューズ	20A×1
出力短絡保護	有り

■LEDライト

消費電力0.5W	LED4ヶ×2段
----------	----------

■DCパワーソケット

出 力	12V/12A
-----	---------

■USBポート

Aタイプ 出 力	5V/2.1A
----------	---------

■セルブースト

250A/5秒

■内蔵バッテリー

20Ah

■付属品

ブーストケーブル	8.3mm ² ×約1m
DC充電コード	0.75mm ² ×約1m
AC充電アダプター	800mA(コード長約1.4m)

■本体サイズ/重量

316(W)×295(H)×134(D)mm/8.3Kg

特 長

- DC12V電気機器用(以下DC機器)の電源として優れたフットワーク性と十分に実用的な蓄電容量が両立した「5WAYシステム電源」です。
- 鉛シール蓄電池内蔵ですから、取り扱いが易しく、しかも充電して繰り返し使えるので経済的です。
※車内用DC充電コード(DC12V)・家庭用AC充電アダプター(AC100V)付
- インバーター機能(AC100V、定格120W) ●USB電源機能(5V/2.1A) ●セルブースト機能(MAX250A/5秒間)
- LEDライト内蔵(5V/0.5W)(約400時間連続使用可能/満充電時) ●出力ソケット(DC12V/12A)1カ所
- 過電圧保護 ●低電圧保護 ●出力短絡保護 ●温度保護 ●過電流保護

安全に関するご注意

- 本製品を使用する時、ガソリン等、発火性のあるものの側や、熱のかかる場所では使用しないでください。
- 本製品を直射日光に長時間さらしたり、雨水がかからないようにしてください。
- 風通しのよい涼しい場所又、ほこり等の少ない場所に保管してください。
- 長時間使用しない時は、必ずバッテリーレベルインディケーターでバッテリーの状態を確認し、常に満充電状態を保持してください。
- 落としたり、衝撃を与えないでください。
- 本製品のDCパワーソケットで、車のシガーライターを絶対に使用しないでください。
- 本製品のDCパワーソケットには常時電気が流れていますので、金属類や指などを入れないでください。
特にお子様には、手を触れさせぬようお願いします。

ご使用方法とご注意

お願い:ご使用前にまず充電!!(スイッチ類は全て必ずOFFに)

- バッテリーは生き物。常に呼吸(自然放電)しています。従っていざ使用するときに使えない場合がありますので、必ず充電してください。
- 6ヶ月以上放置するとバッテリーは空っぽになり充電できなくなる恐れがあります。
2～3ヶ月に一度は充電し、常に満充電で保管してください。バッテリーの寿命がのびます。
(バッテリーの寿命は使い方にもよりますが1年～2年位です。)

■本製品の健康チェック(バッテリー容量の確認)

無負荷時(何も本製品に接続しない状態)で、バッテリーチェックのボタンを押して、バッテリーレベルインディケーターのLED表示の点灯によりチェックします。

バッテリー容量の確認

バッテリーチェックボタンを押す

LED	バッテリー容量
●●●●	使用可能 満充電状態 使用可能です。
●●●●	使用可能 使用可能ですが充電をおすすめします。
●●●●	使用不可 要充電 要充電状態です。充電してください。
●●●●	使用不可 即充電 即充電してください。
○○○○	使用不可 交換 使用できません。バッテリーの交換が必要です。

- ①低電圧保護回路(オートカット回路)が作動した時、LEDライト・DC/AC機器、USB機器、セルブースト機能の使用を止め、直ちに充電してください。
- ②本製品のACパワースイッチ及び、USB電源切替スイッチをONのまま長時間放置しないでください。
※①及び②の状態では放置されますと、充電してもバッテリーの回復が出来ない時があります。ご注意ください。(過放電)
- ③DCパワーソケットの出力容量は12V/12Aです。容量以内で使用してください。
- ④本製品のDCパワーソケットで車用シガーライターを使用しないでください。
- ⑤バッテリー出力制御システム(インバーター使用時)
本製品を使用後、内蔵バッテリー電圧が約11V(±0.5V)以下である時、電源スイッチを入れても内蔵バッテリー保護の為、再度電源が入らなくなっています。このような時には、ただちに充電してください。

充電方法

1. 車内充電(簡易充電)<DC12V車専用>

- ①本製品のACパワースイッチ及び、USB電源切替スイッチをOFFにしてください。
- ②DC充電コードを本製品のDCパワーソケットに接続してください。
- ③もう一方のDC充電コードDC充電コードを自動車のアクセサリソケットに接続してください。
- ④エンジンをかけると充電が開始されます。※この時、充電表示ランプは点灯しません。

※充電しながらの使用はできません。

※車からの供給電圧の関係上80%の充電量となります。

※過放電バッテリー(バッテリーチェックで使用不可ランプが点灯しない状態)の車内充電は、お車のヒューズ切れの原因となりますので、充電しないでください。

※車内充電は、あくまでも簡易充電です。必ず家庭用充電アダプターで再度充電を行ってください。

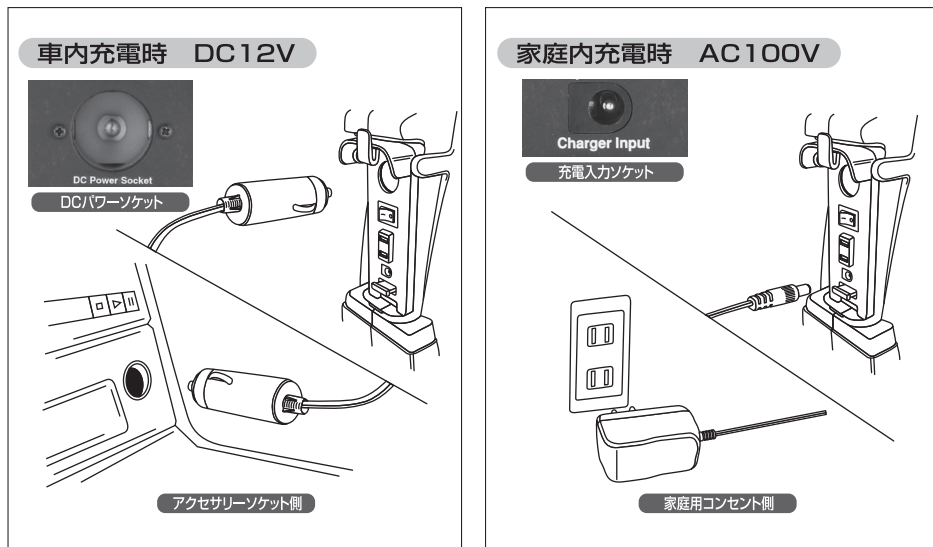
2. 家庭用AC充電アダプターによる充電

- ①本製品のACパワースイッチ及びUSB電源切替スイッチをOFFにして、AC充電アダプターの充電プラグを本製品の充電入力ソケットに接続してください。
- ②AC充電アダプターの電源プラグを家庭のコンセント(AC100V)に差し込んでください。
- ③充電が開始されますと充電表示ランプがオレンジに点灯します。
- ④充電を始めて(オレンジ点灯時)から約48時間(内蔵バッテリーの放電状態により、充電時間は変わります)で、充電ランプがオレンジからグリーンに変わりほぼ満充電になります。

※充電しながらの使用はできません。

※充電終了後は、バッテリーレベルインディケーターでバッテリー容量を確認してください。

充電



■セルブースト(エンジン始動補助)機能

セルブースト(エンジン始動)として、使用する場合(DC12V車専用)

- ①内蔵バッテリーが十分に充電していることを確認の上、付属のブーストケーブルを本体のブーストケーブルソケットに接続してください。
※本製品のブーストケーブルソケットを接続する際、ソケットの向きに注意してください。
- ②ブーストクリップ(赤)で対象車の車載バッテリーの⊕ターミナル部に接続、次にブーストクリップ(黒)で同じく⊖ターミナル部に接続します。
※注意 クリップ(赤)と⊕ターミナル部、クリップ(黒)と⊖ターミナル部の組み合わせを間違わないでください。
接続はクリップ(赤)と⊕ターミナル部の方から行ってください。

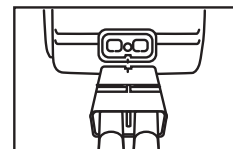
△注意

- ブーストケーブルを車載バッテリーに接続・エンジンスタートさせる際は、システム電源本体がエンジンスタート時の振動などで、動いたり落ちたりしない所に置いてください。
- 正常に接続されますと本体セルブースト表示ランプのグリーン(GOOD)が点灯します。
逆接続しますと、表示ランプのレッド(NG)が点灯し、アラームスピーカーより警告音が鳴ります。
※車載バッテリーに全く容量が残っていない(GOODが点灯しない)状態では始動できません。

- ③ブーストクリップが正しく確実に接続されている(容易に外れない)ことを確認しエンジンをスタートさせてください。

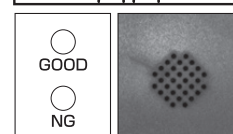
※ブーストクリップを接続してから、1分～2分待った後にエンジンをかけると、スタートしやすくなります。

- ④エンジンがスタートしたらブーストクリップの(黒)から取り外し、次いで(赤)の順番でショートさせないように注意して取り外してください。
- ⑤ブーストケーブルをバッテリーから完全に外した後、ブーストケーブルを本製品より外してください。
- ⑥使用後は必ず本製品を家庭用ACアダプターで充電してください。



セルブースト表示ランプ

- ケーブル正接続…グリーンが点灯
- ケーブル逆接続…レッドが点灯し、アラームスピーカーから警告音



ディーゼルエンジン車の始動についてのご注意(DC12V車専用)

- (1)ディーゼルエンジン始動の場合「運転台の各計器ランプ類(グロウランプを含む)は正常に点灯するが、セルモーターが回らない」程度の状態であれば始動が可能です。(車載バッテリーのオープン電圧が11.5V以上)但し、車載バッテリーに全く容量が残っていない状態では始動できません。
※オープン電圧とは、バッテリーに負荷をかけない状態でのバッテリーの端子間電圧のことです。
オープン電圧=11.5Vのとき、バッテリー残容量率は約10%です。
- (2)ディーゼルエンジン車の始動は、次の手順で行ってください。
 - ①車両のキースイッチを"ON"にしてください。
各計器ランプ類(グロウランプを含む)が正常に点灯することが、始動可能の目安です。
 - ②グロウランプが消えたら、キースイッチを一旦"OFF"してください。
 - ③本製品の内蔵バッテリーが十分に充電されていることを確認の上、付属のブーストケーブルを本製品のブーストケーブルソケットに接続してください。
※本製品のブーストケーブルソケットを接続する際、ソケットの向きに注意してください。
 - ④ブーストクリップ(赤)で対象車の車載バッテリーの⊕ターミナル部をつかみ、次にブーストクリップ(黒)で同じく⊖ターミナル部をつかみます。
 - ⑤1分～2分待ってから、もう一度キースイッチを"ON"にします。
 - ⑥グロウランプが消えたら、エンジンスタートさせてください。
エンジンがかからない場合には、すぐにキースイッチを"OFF"にしてブーストクリップを車載バッテリーから外し、しばらく時間をあけた(2～3分)後に、もう一度④～⑥の手順を繰り返してください。
※外気温が低かったり、エンジンの調子が悪かったりする場合には、始動できないこともありますので承知ください。

■インバーター機能

使用目的

- 内蔵バッテリー電源(DC12V)をAC100V(家庭電源)に変え、家電製品を使用するものです。

使用範囲 (インバーターで利用できる主な製品)

- 車載用液晶テレビ、ビデオ、ビデオカメラ、TVゲーム、ラジカセ、ポータブルプレーヤー、携帯電話、その他起動(突入)電力150W(最大出力)までの家電製品。
(定格120W)(但し、家電製品により使用できない物もあります。)

起動電力:たとえば小型冷蔵庫の場合、消費電力の約10倍以上の起動電力が必要です。

※本製品は、出力電圧を安定させるためにP.W.M制御方式を採用していますので、音響機器にノイズが入る場合があります。次のような家電製品は、消費電力が最大120W以下でも使用できません。

※家電製品を使用中及び家電製品の電源を入れたとき、本器の出力カット回路が働いた場合バッテリーの電圧が10.5V以下であるか、出力容量不足が考えられます。バッテリーの電圧及び家電製品の消費電力をご確認ください。
(本器は矩形波の為、使用できない機器があります。)



●次のような家電製品は、消費電力が最大120W以下でも使用できません。

インバーター、ラピッドスタート方式の蛍光灯 ラピッドスタート形	正弦波を必要とするもの。 (計測器等)	精密な周波数が必要なもの。 (デジタルタイマー等)
起動電力が大きいもの。 (冷蔵庫、ポンプ、モーター扇風機等)	位相制御または、ON/OFF制御を利用したもの。(電気毛布等)	医療機器及び業務用には使用できません。(吸入器等)

使用時間の目安

◇使用できる家電製品の消費電力の例と使用時間の目安(満充電時・気温25℃※気温・内蔵バッテリーの状態がかわります)

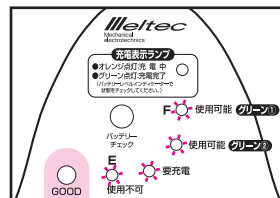
家電製品の消費電力50W	約2.5時間
// 100W	約1.2時間
// 120W	約1時間

※本製品は満充電の状態でご使用しておりますが、自然放電により、バッテリー容量が減っている場合があります。必ず充電をしてからご使用ください。

ご使用方法

- ①ご使用前に、必ず内蔵バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。
(バッテリーレベルインディケーター:グリーン①②が点灯、または②が点灯)
- ②本体のAC100V出力コンセントに、家電製品のACプラグを差し込んでください。
- ③本体のACパワースイッチをONにして、家電製品の電源スイッチを入れてください。
- ④インバーター使用中は、バッテリー容量を時々確認してください。
(バッテリーチェックボタンを押し、レベルインディケーター:グリーン①②が点灯、または②が点灯していること)

- 出力電圧をデジタルテスター等で測定した場合、無負荷の状態では約70～90Vと表示されます。
これは、出力波形が矩形波の為で実効値としては100V出力しており使用上は問題ありません。
- 内蔵バッテリー容量が少なくなりますと、低電圧保護回路(警告音が鳴る)が働き、電源回路をOFFにします。
ただちに使用をやめ充電をしてください。



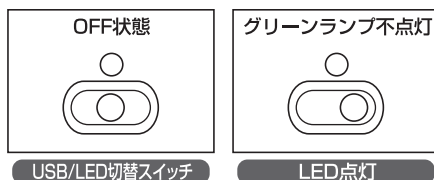
■LEDライト及びDC12V電気機器(カー用品)の使用

LEDを使用する場合

ご使用前に必ず、内蔵バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。

- ①USB/LEDライト電源切替スイッチを右にスライドさせてください。

※ご使用後は必ずUSB/LEDライト電源切替スイッチをOFFにして、充電してください。



DC12V電気機器(カー用品)を使用する場合

- ご使用前に必ず、内蔵バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。
(バッテリーレベルインディケーター:グリーン①②が点灯、または②が点灯)
- 本製品のDCパワースocketにDC12V電気機器のカープラグを差し込んでください。

- △DCパワースocketには、常に電気が流れています。
むやみに指や金属片などを入れない様にしてください。
※内蔵バッテリーに直接配線されています。



■使用できるDC機器の例と使用時間の目安 (満充電時)

消費電力	連続使用時間	主なDC機器の例(気温25℃)
2W	約85時間	携帯電話充電等
4W	約42時間	ポータブルLED灯等
8W	約19時間	ポータブル蛍光灯等
20W	約8時間	ポータブル液晶TV等
50W	約2.5時間	ポータブルシャワー等
80W	約1.5時間	カークリーナー等
100W	約1.2時間	ポットDEゆ〜わく(当社製 F-78)等

■USB電源の使用

USB電源を使用するまえに...

- 本製品はすべてのUSB機器に適合するものではありません。
- 本製品にはUSB接続コードは付属していません。
- Aタイプ以外のUSB端子は接続できませんのでご注意ください。
- 本製品のUSB端子機能は電力供給のみです。データ保存・転送などには使用できません。
- デジタルオーディオプレーヤーをご使用の際、機種によってはUSB端子接続中は音楽・動画の再生が出来ない物もあります。
詳しくはご使用のオーディオプレーヤーのメーカーにお問い合わせください。
- 本製品の使用中によるパソコン・携帯電話に保存されているデータの消失に関する保証は一切応じかねますので、予めバックアップしてから使用してください。コンピューター用USBハブを接続しないでください。本製品及び使用機器の破損の原因となります。

USB電源を使用する場合

- ①USB/LEDライト電源切替スイッチを左にスライドさせてください。
- ②緑色のUSB電源表示ランプが点灯します。
- ③AタイプUSBコネクタを本製品のUSB出力端子に差し込んでください。
※ご使用後は必ずUSB/LEDライト電源切替スイッチをOFFにして、充電してください。



大自工業株式会社

営 業 本 部 〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-126
TEL.072-976-0101 (代) / FAX.072-976-0105
東 京 支 店 〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-37-12-102
TEL.03-3590-6105 / FAX.03-3590-0478
●<http://www.daiji.co.jp/> ●Eメール:info@daiji.co.jp

※本製品は日本で企画・開発し、中国で製造しています。

MADE IN CHINA